

## 聞き取り

今回は日課プログラムの『聞き取り』について紹介します。

「今何を話しているんだろう?」「周囲から色々な音が聞こえてきて聞き取れない」こういった困り感を軽減するのが聞き取りプログラムです。聞き取りは主に4つの分類に分かれています。

### ①数唱

先生の言った数字を聞きながら書く

### ②どうぞ読み

先生の言った数字を「どうぞ」と言われたら鉛筆を持って書く

### ③逆唱

先生の言った数字を「どうぞ」と言われたら鉛筆を持って逆に書く  
例.「123」→「321」

### ④その他

無い文字探し、仲間外れなど言葉を使った問題です

どうぞ読みや逆唱などは5桁など非常に難しい問題もあります。その中で、書けるところまで書くことや、集中して覚えようとするのがワーキングメモリの向上に繋がります。

- ・ 広島古市教室 082-877-9001
- ・ 広島五日市教室 082-943-9001
- ・ 広島田方教室 082-507-0390
- ・ 広島彩が丘教室 082-926-3906
- ・ 広島五日市児童発達支援専門教室 082-943-9001



## ナデシコ（撫子） 三村 千秋

11月4～6日に行われる「スペシャルオリンピクス日本広島大会」が近づいて、ボランティアは4000名に増え、準備に当たっています。

この大会に参加する900名近いアスリートの皆様が、精一杯日頃の練習の成果が出せるよう支える事も大きな意味があります。

この交流会には幅広い年齢層の方が参加され、活動の意味を学ぶとともに参加した動機や当日に向けての想いを交流し合いました。その中のある一人の高齢の方の言葉が印象に残っています。その方は5人のお孫さんがおられる方ですが、そのお1人に障がいがあるそうです。ご本人の了解を得て、その言葉を紹介します。「いつも多くの方が理解者となり、孫たちの成長に力を貸してほしい、支えてほしいと祈る日々を過ごしています。だから、私自身も誰かの為にできることはないか、そうしたことが孫たちやすべての子ども達の幸せにつながるのではないかと、考えて参加を決めました。・・・」というものでした。様々な方の想いや願いで社会は作られていくのだと感じたところです。

準備の日々は続きます。私もアスリートの方々やファミリーの方々が「広島に来てよかった、参加してよかった」と思っただけのよう準備に当たっていきたいと思っています。

## お知らせ

クォーレプレミオが設立され新体制となりました。  
教室はHPをご覧ください。

クォーレのことをさらに詳しく、  
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

